

愛知ミミリーグ競技実施要項

(一般用)

1. 競技規定

現行の公益財団法人日本バスケットボール協会規則に則る。ただし、一部は今大会の規定に従って実施とする。

2. 競技時間

(1) 女子総当たりリーグ戦、男子予選リーグ、決勝トーナメント戦、5-6位決定戦、7-8位決定戦

- ① 8分の4クォーターで実施し、時間は流す。各クォーターの間にインターバルは2分、ハーフタイムは4分とする。
- ② フリースロー、タイムアウト、交代の場合は時間を止める。それ以外に、審判から指示があった場合も止める。
- ③ タイムアウトは前半に1回、後半に1回とする。
- ④ 試合前のアップは10分間とする。
- ⑤ 引き分けの場合は、フリースローによる**サドンデス方式**で勝敗を決める。

| 1Q | インターバル | 2Q | ハーフタイム | 3Q | インターバル | 4Q |
|----|--------|----|--------|----|--------|----|
| 8分 | 2分 | 8分 | 4分 | 8分 | 2分 | 8分 |

(2) 男女決勝戦、男女3位決定戦

- ① 10分の4クォーターで実施し、時間は止める。各クォーターの間にインターバルは2分、ハーフタイムは5分とする。
- ② 4クォーターが終了した際、両チームの得点と同じだった場合は、2分のインターバル後、5分の延長で勝敗が決まるまで行う。
- ③ タイムアウトは前半に2回、後半に3回とする。

| 1Q | インターバル | 2Q | ハーフタイム | 3Q | インターバル | 4Q |
|-----|--------|-----|--------|-----|--------|-----|
| 10分 | 2分 | 10分 | 5分 | 10分 | 2分 | 10分 |

3. 試合球

大会公式試合球と練習球は、モルテン社製ボールを使用する。

4. ユニフォームに関する規定

1. 組合せ表に向かって左側のチームが淡色（白色）、右側のチームが濃色を着用とする。またベンチは組み合わせ表の左側チームがテーブル・オフィシャル席に向かって右側のベンチとする。
2. 番号は0番又は00番から99番まで使用できる。
3. 色、形とも統一されたユニフォームを着用すること。(ビブスは不可)
4. ユニフォームは濃・淡(白色が望ましい)の2着を必ず用意する。特例として、ユニフォームの数が足りない等は、本部に連絡する。
5. アンダーウェアは、ユニフォームからはみ出さないこと。シャツからはみ出してしまう上半身用および腕用のサポーター用のもの（パワーサポーター、パワースリーブなど通常のサポーターも含む）を着用してもいいが、出来れば、白・黒色の統一とする。

6. パンツの下にパンツより長いパンツ様のもの（アンダーガーマント、パワータイツなど）をはいても良いが、白・黒色の統一とする。
7. サポーター（下着と分離しているもの）は着用可能だが、繋がっている着衣（スパッツ等）は着用不可とする。

5. オンザコート 2

1. 聴者の選手は、オンザコート 2 のルールで対応する。
2. 聴者の選手は、手首またユニフォームの前面の見えるところにカラーテーピングを貼る。

6. 試合開始時刻について

1. 原則として組合せ表の時刻通りに開始する。
2. 前の試合が遅れた場合等は、ゲームの開始前に 5 分のインターバルをおく。
3. 日時により試合開始が異なるので、十分に確認を行い、前のゲームの最終クォーターには当該コートに待機する。

7. 没収について

試合開始時間に 5 名揃っていないチーム、また、各種事項や、注意事項、主催者からの説明を守らない場合は、その選手が所属するチームの試合は没収とする。

8. その他

1. 閉会式・コートでアップする際、チームの服装の色を出来れば統一（または同色系）する。
2. タトゥーがある場合はテーピング、サポーター等で見えないようにする。
3. 選手は競技中に相手を傷つける恐れのある次のを着用禁止とする。（指輪・ピアス・ヘアピンなど）
4. 試合中は補聴器の着用を認めない。補聴器はベンチに入る際に外すこと。
5. 大会エントリーされた者及び選手以外は、いかなる理由でもベンチに入る事はできない。
6. 受付終了後のエントリーの変更(背番号等)は一切認めない。